

資料 1-1 入試制度別の志願者数、合格者数、入学者数の推移

推薦	2018	2019	2020	2021	2022	2023
志願者数	32	27	19	28	17	31
合格者数	12	12	12	12	12	12
入学者数	12	12	12	12	12	12

前期	2018	2019	2020	2021	2022	2023
2023 から地域枠を含む。()						
で地域枠を内数で示す。						
志願者数	285	250	295	345	150	250(23)
合格者数	95	93	94	95	95	94(5)
入学者数	93	92	94	94	95	92(5)

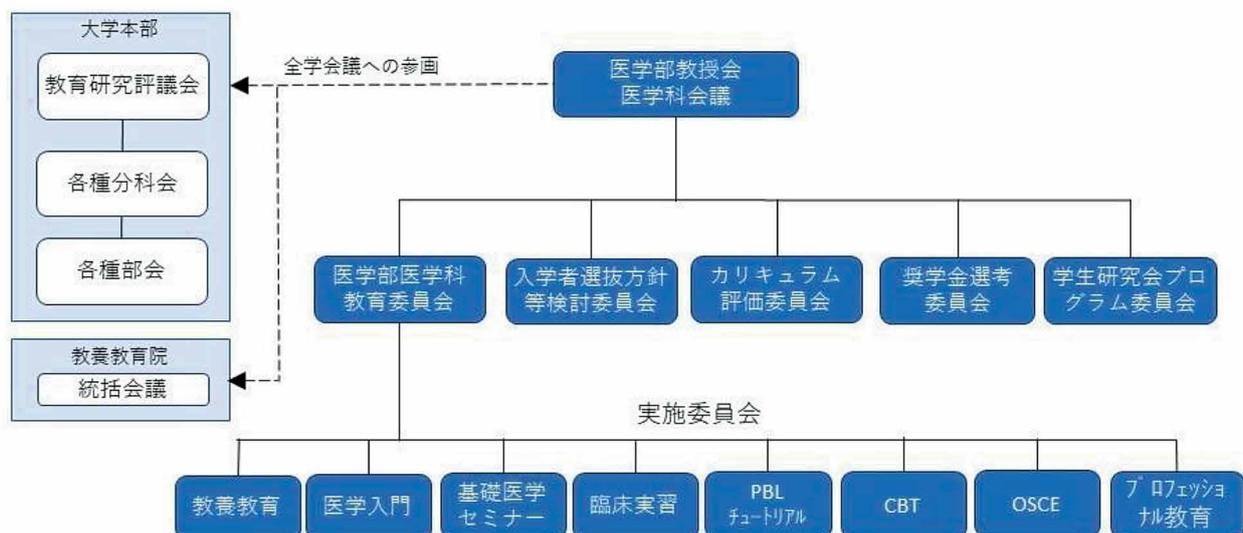
後期	2018	2019	2020	2021	2022	2023
2022 まで地域枠、2023 から						
一般枠で実施						
志願者数	53	67	55	54	38	76
合格者数	5	5	5	5	5	5
入学者数	5	5	5	5	5	5

編入学	2018	2019	2020	2021	2022	2023
2021 まで3年次編入						
2022 から2年次編入						
志願者数	118	93	96	111	70	53
合格者数	5	5	5	5	6	5
入学者数	5	5	5	5	4	4

私費外国人留学生入試	2018	2019	2020	2021	2022	2023
志願者数	4	7	5	2	3	3
合格者数	1	1	0	0	0	0
入学者数	1	1	0	0	0	0

資料 1-2 入試制度別の出身県分布 (2023 年度在学生調査)

	在学生数(人)	東海4県(%)	愛知県(%)
一般入試入学(前期+後期)	594	80.5	67.7
推薦入試入学	73	63.0	41.1
私費外国人留学生入試入学	3	0	0
編入学	18	11.1	11.1



資料 1-4 医学科の教員数

時点	教授	准教授	講師	助教	総計
2023年5月1日現在	55	43	29	30	157
(うち女性)	1	4	12	6	23
(うち外国人)	0	0	2	0	2
(うち39歳以下)	0	0	5	15	20

資料 1-5 臨床教授等付与状況

	教授	准教授	講師	合計
2018年度	72	107	258	437
2019年度	72	101	242	415
2021年度	55	78	200	333
2022年度	58	77	211	346
2023年度	51	73	206	330

※2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響による学内外の病院での臨床実習Ⅱの中止に伴い称号付与中止。

資料 1-6 基礎医学教授等付与状況 (2022年度創設)

	教授	准教授	講師	合計
2022年度	8	3	15	26

資料 1-7 教員 FD 実施実績 (2021 年度・2022 年度)

第1回
東海国立大学機構名古屋大学
医学部FD
2022年1月12日(水)
15時30分~18時30分

Web開催 (Zoom)

対象：名古屋大学医学部医学科の教育に関わる全ての方

15:40-16:40
来年度の
講義・実習
コロナ後
反転授業の検証

16:40-17:10
教育連携
岐阜大学との
教育連携戦略

17:20-17:40
IR活動
カリキュラム
評価(IR)委員会
の活動報告

17:40-17:55
ICT
NUCTの今後
機構IDなど

17:55-18:10
国の動き
共用試験の公的化
コアカリ改訂

18:10-18:30
質疑応答

開会挨拶 門松健治 研究科長
木村宏 学部教育委員長
特別演者 西城卓也 岐阜大学 医学部医学教育開発研究センター長
総合司会 錦織宏 総合医学教育センター長
近藤猛 卒業臨床研修・キャリア形成支援センター/総合診療科

問い合わせ先 総合医学教育センター 事務 小南 (4173) 申込みは裏面にあります。
主催：総合医学教育センター

第2回
東海国立大学機構名古屋大学
医学部FD
2022年7月13日(水)
16時30分~18時30分

Web開催 (Zoom)

対象：名古屋大学医学部医学科の教育に関わる全ての方

ハラスメントへの
対応
名古屋大学ハラスメント相談センター 共催
事前にe-ラーニング研修を
受講していただきます。

反転授業
実践例のヒント
講演：西屋 克己 教授
関西医科大学
教育センター長

開会挨拶 木村宏 研究科長
八谷寛 学部教育委員長
特別演者 西屋克己 関西医科大学 教育センター長 教授
総合司会 錦織宏 総合医学教育センター長
近藤猛 卒業臨床研修・キャリア形成支援センター/総合診療科

問い合わせ先 総合医学教育センター 事務 小南 (4173) ご参加お待ちしています！
主催：総合医学教育センター

第3回
東海国立大学機構名古屋大学
医学部FD
2022年9月14日(水)
16時30分~18時30分

Web開催 (Zoom)

対象：名古屋大学医学部医学科の教育に関わる全ての方
(学生含む)

**講義の出席問題について
徹底討論する！**

16:30 開会挨拶
16:35~17:00 実態の説明や講義の出欠についてのセミナー
・文科省での規定について
・評価について
・教員へのアンケート結果
・学生からの意見とりまとめ
17:00~17:05 質疑
17:05~17:30 グループディスカッション(25分)
17:30~18:30 全体ディスカッション(1時間)

今回は学生も参加します！

開会挨拶 木村宏 研究科長
八谷寛 学部教育委員長
総合司会 錦織宏 総合医学教育センター長
近藤猛 卒業臨床研修・キャリア形成支援センター/総合診療科

問い合わせ先 総合医学教育センター 事務 小南 (4173) ご参加お待ちしています！
主催：総合医学教育センター

第4回
東海国立大学機構名古屋大学
医学部FD
2023年2月22日(水)
16時30分~18時30分

Web開催 (Zoom)

対象：名古屋大学医学部医学科の教育に
関わる全ての方 (学生も含む)

**試験のあり方について
~名大医学部は試験を今後どのようにするのがよいか?~**

自治医科大学での
試験の改善について
講演：松山泰 教授
自治医科大学
医学教育センター 副センター長

16:30 開会の挨拶
16:35~ 特別講演
自治医科大学 医学教育センター
副センター長 松山泰教授
17:05~ 名大の試験の現状に
ついての説明
17:15~ グループ(教員+学生)
ディスカッション
17:40~ 全体(教員+学生)
ディスカッション
18:30 終了

開会挨拶 木村宏 研究科長 //八谷寛 学部教育委員長
特別演者 松山泰 自治医科大学 医学教育センター副センター長
総合司会 錦織宏 総合医学教育センター長
近藤猛 卒業臨床研修・キャリア形成支援センター/総合診療科

問い合わせ先 総合医学教育センター 事務 小南 (4173) 裏面に申し込み方法
主催：総合医学教育センター

東海国立大学機構名古屋大学医学部 FD	参加総数	教職員	学生
第1回	2022年1月12日(水)	67名	
第2回	2022年7月13日(水)	58名	
第3回	2022年9月14日(水)	64名	5名
第4回	2023年2月22日(水)	51名	8名

自己点検評価報告書

資料 1-8 医学科カリキュラム概要 (2022 年度以降入学者)

1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	
医学入門	基礎医学 (講義・実習)	基礎医学 セミナー	臨床医学 (チュートリアル・ 講義・基本的臨床 技能実習)	臨床病理学実習 臨床実習	臨床病理学実習 臨床実習 選択臨床実習	卒業試験 医師国家試験
全学教育科目 (講義・実習・演習)	社会医学 (講義・実習)					
			共用試験 (CET・OSCE)			

資料 1-9 2023 年度選択特別講義 日程表

Aグループ 2023年11月27日(月)1~4限、11月28日(火)1限	
形成外科学	頭頸部外科最前線
心臓外科学	心臓移植と人工臓器
地域医療教育学	地域におけるIPE ※
血液・腫瘍内科学	Case study -血液疾患-
Bグループ 2023年11月29日(水)1~4限、11月30日(木)1限	
救急・集中治療医学	多臓器不全の病態と管理
障害児(者)医療学	障害児(者)医療の実際・障害児(者)を支える医療
国際医学教育学	医学部生の国際的視野の開発
呼吸器内科学	呼吸器疾患の診断と治療の進歩
Cグループ 2023年11月30日(木)2~4限、12月1日(金)2~3限	
麻酔・蘇生医学	痛み治療の進歩
臨床感染統御学	感染症と感染対策の新たな潮流
腎臓内科学	やさしい水・電解質・酸塩基平衡異常
小児科学	成育医療“新生児から成人まで関わる子どもの病気”
Dグループ 2023年12月4日(月)1~4限、12月5日(火)1限	
総合診療医学	総合診療専門医とは
消化器外科学	消化器外科入門
産婦人科学	産婦人科医療の発展と課題
地域医療教育学	死の教育
Eグループ 2023年12月5日(火)2~4限、12月6日(水)1~2限	
神経内科学	認知症の今とこれから -最新研究と治療への展望-
量子医学	救急疾患における画像診断
糖尿病・内分泌内科学	生活習慣病
化学療法学	がんを知る、がんを治す(臨床腫瘍学入門)
Fグループ 2023年12月6日(水)3~4限、12月7日(木)1~3限	
総合診療医学	漢方医学
眼科学	眼科最新知識
総合医学教育学	医師に求められる人文社会科学的素養
移植外科	臓器移植医療
Gグループ 2023年12月7日(木)4限、12月8日(金)1~4限	
神経内科学	脳卒中 (Brain attack)
地域在宅医療学・老年科学	今後求められる医師のキャリアとしての在宅医療とその実際
循環器内科学	循環器領域の先進医療
整形外科学	スポーツ傷害と整形外科
Hグループ 2023年12月11日(月)1~4限、12月12日(火)1限	
呼吸器外科学	最新の呼吸器外科治療
腫瘍外科	外科手技の継承
障害児(者)医療学	てんかん診療の基礎と最前線
Iグループ 2023年12月12日(火)2~4限、12月13日(水)1~2限	
臨床研究教育学	臨床研究から実用化へ：明日の医療を変えるために
総合医学教育学	Docere する医師
国際医学教育学	Blood pressure physiology, hypertension pathophysiology and its treatment in English.

資料 1-10 海外協定校 年度別派遣学生数

国名	年度	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
	校名																
アメリカ合衆国	ノースカロライナ大学チャペルヒル校医学部	2	2	2						1							7
	ハーバード大学医学部							1									1
	チューレン大学医学部			1	2	2	4	4	5	5	5	2					30
	ペンシルベニア大学医学部	2	2	1	1		2	1		2	2						13
	ジョンズホプキンス大学医学部	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2				24
	デューク大学医学部	2		2	2	2	1	2	2	1	1	1	1				17
ポーランド	グダニスク医科大学医学部		1			2	2	1	2	2	2	2	2				16
ドイツ	フライブルク大学	1	2			2	1		1	2		2	2				13
オーストリア	ウィーン医科大学		2		1	2	2	2	2	2	2	2	2				19
オーストラリア	アデレード大学					1	1		1	1	3	2	2				11
	西オーストラリア大学										3	1	2				6
イギリス	ウォーリック大学医学部	2	2	2	2	1	2	1									12
	グラスゴー大学医学部												1				1
中国	上海交通大学				1					1		1					3
	北京大学												1				1
	香港中文大学									1	2	2	1				6
台湾	国立台湾大学							4		2		1	1				8
スウェーデン	ルンド大学									1	1	2	2				6
ノルウェー	ノルウェー科学技術医科大学健康科学部												1				1

※2020～2022年度はコロナ禍のため受入中止又は縮小

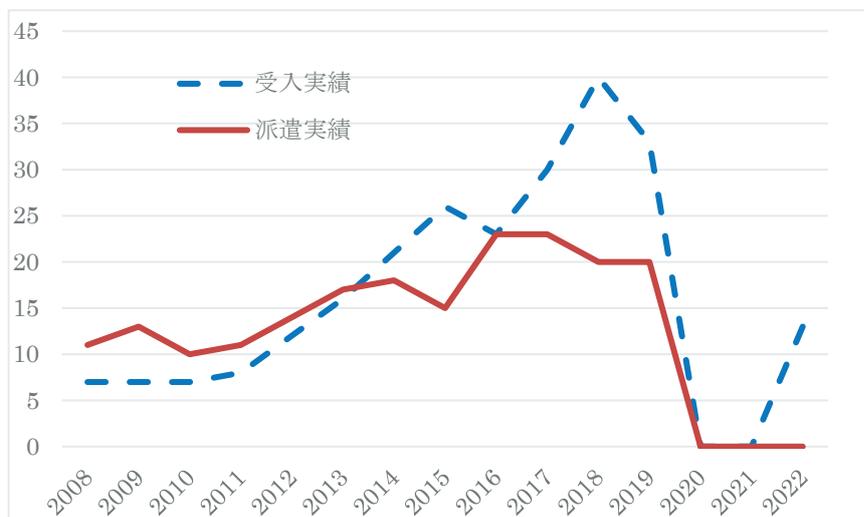
資料 1-11 海外協定校 年度別受入学生数

国名	年度	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
	校名																
アメリカ合衆国	ノースカロライナ大学チャペルヒル校医学部						1										1
	チューレン大学医学部		2		1	3	5	5	6	6	4	6	1				39
	ジョンズホプキンス大学医学部	1							4	4	4	4	4				21
ポーランド	グダニスク医科大学医学部			1			1		1		1						4
ドイツ	フライブルク大学	1		1		1		1	2	1	3		2			2	14
オーストリア	ウィーン医科大学	2	2	2		2	2	2	2	2	2	2	2			2	24
オーストラリア	アデレード大学							3	5	2	5	5	4				24
	西オーストラリア大学										1	5	5				11
イギリス	ウォーリック大学医学部	3	1	1	1				1								7
	グラスゴー大学											1	2				3
中国	上海交通大学			2	2	2	2	2	1	2	2	2	2				19
	北京大学				2	2	2	2	2	2	2	2	2			1	19
	香港中文大学									1	2	2	2				7
台湾	国立台湾大学		2		2	2	2	4		2	2	3	1			2	22
韓国	ソウル大学付属病院						1					2					3
	高麗大学												2				2
スウェーデン	ルンド大学							2	2	1	2	1	3			2	13
ノルウェー	ノルウェー科学技術医科大学健康科学部												3	1			6
シンガポール	シンガポール国立大学医学部(医学科)												2				2
イタリア	ポローニャ大学医学部															1	1
ドイツ	ミュンヘン大学医学部															1	1

※2020～2022年度はコロナ禍のため派遣中止

自己点検評価報告書

資料 1-12 海外協定校 受入・派遣実績推移



※2020～2022 年度はコロナ禍のため派遣中止・受入中止又は縮小

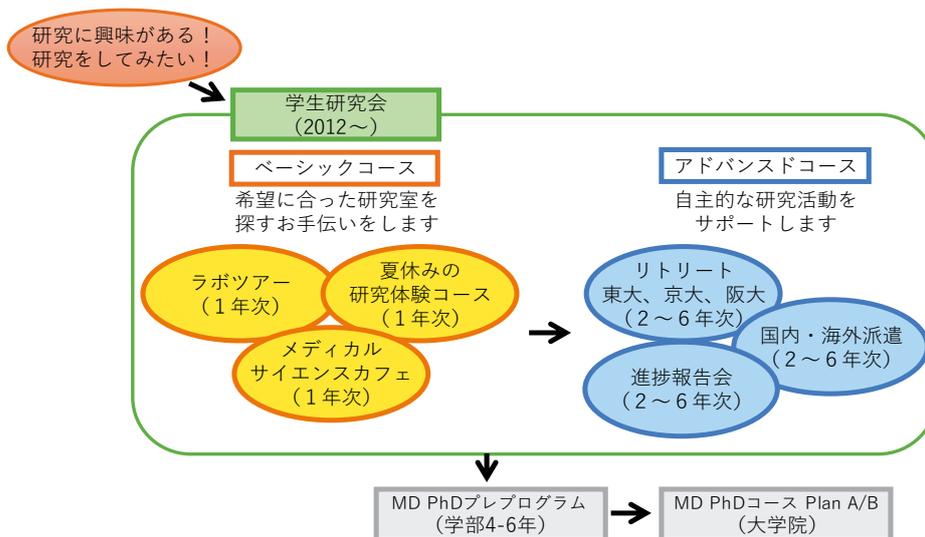
資料 1-13 分野別認証評価の受審



資料 1-14 JCI (Joint Commission International) による国際基準での病院機能評価



資料 1-15 学生研究会の活動



自己点検評価報告書

資料 1-16 学部学生の研究活動状況

研究室所属前の学生向け（ベーシックコース）イベントの実施状況（2022年度）

イベント名	開催数	参加者数 (実人数)	参加者数(延人数)
ラボツアー（研究室見学）	2回	39人	150人・研究室
メディカルサイエンスカフェ（セミナー）	6回	71人	239人・回
研究体験コース（実験体験）	1回	22人	47人・コース

研究活動中（アドバンストコース）の学生数

学年	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
2年	5人	9人	10人	14人	14人	14人	7人
3年	6人	19人	16人	17人	20人	21人	17人
4年	17人	28人	31人	26人	35人	37人	33人
5年	8人	18人	25人	26人	19人	21人	25人
6年	5人	10人	11人	19人	18人	9人	15人
合計	41人	84人	93人	102人	106人	102人	97人

学会参加者数

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
国内学会	17人	25人	45人	26人	36人	15人	18人	24人
国際学会	3人	5人	5人	18人	10人	10人	2人	0人

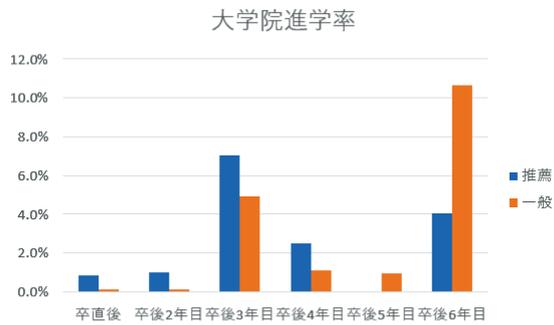
論文発表者数

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
筆者数	34人	30人	26人	16人	22人	27人	23人	26人

リトリート参加学生数 ※不定期開催

	2017年	2019年	2023年
	(神戸)	(名古屋)	(東京)
名古屋大学	5名	16名	11名
他大学を含む*	65名	63名	68名

資料 1-17 研究医育成の取組の大学院進学への効果



2014年～2023年の10年間に医学部医学科を卒業した
(2008年～2017年入学) 学生の大学院医学系研究科
進学状況

	卒直後	卒後 2年目	卒後 3年目	卒後 4年目	卒後 5年目	卒後 6年目	合計
推薦	1人	1人	7人	2人	0人	2人	13人
一般	1人	1人	36人	7人	5人	49人	99人

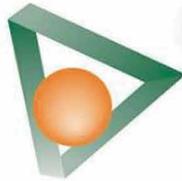
	卒直後	卒後 2年目	卒後 3年目	卒後 4年目	卒後 5年目	卒後 6年目	合計
推薦	0.8%	1.0%	7.1%	2.5%	0.0%	4.0%	15.4%
一般	0.1%	0.1%	4.9%	1.1%	0.9%	10.7%	17.8%

推薦入学生が率先して早期に大学院へ進学している

資料 1-18 地域医療教育学講座について

地域医療教育学講座のミッション

21世紀の日本を支える、新たな地域医療システムの研究・開発・情報発信と、地域ニーズ指向型医療人の育成を目指します。



「発展 (Development)」 地域医療教育学講座のミッションの象徴「研究・社会活動・教育」の発展をイメージしています。緑色で「創造する新たな形の組み」、オレンジ色で「コミュニケーション」を表しました。

目指す医師像 (アウトカム)

- 大都市から人口過疎地や離島まで様々な生活様を抱える愛知県の全住民が安心して暮らせるヘルスケアを提供できる医師となる。
- 将来においては愛知県での経験を生かして、あるべき地域の医療・介護・福祉を担う医師 (site-oriented health care provider: 置かれた状況に応じたケアの提供者) のロールモデルとなる。

ミッション1【研究】	ミッション2【社会活動】	ミッション3【教育】
<p>地域への医療ニーズ調査・政策提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ●県内各地域の患者・住民側の医療ニーズを明らかにする ●県内各地域の医療側の特色・課題を明らかにする ●医療側と患者・住民側のニーズマッチと行政への政策提言 	<p>地域への啓発活動・相互理解の推進 Public Medical Communicator (PMC)の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●患者・家族～医療者間の相互理解を深める Public Medical Communicator (PMC)の育成 → 啓発活動、相互理解、負担軽減 → コミュニケーションの確立 ●地域全体で医療を支える気風(メディカルリテラシー)の醸成 ●地域生活医療圏における研修教育支援 	<p>地域ニーズ指向型医療人の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●映像(シナメデュケーション)、TBL(Team-based learning)などによるプロフェッショナリズム(医の原点心構えなど)の醸成 ●地域医療の考え方を推進する講義・実習 ●SP(模擬患者)養成とSPを用いた医療コミュニケーション教育 ●多職種連携教育(Interprofessional Education:IPE)の実践

資料 1-19 地域医療セミナー (地域枠学生による地域病院見学発表会)



年間5回開催される地域枠学生を対象のセミナーです。将来の地域医療現場で役立つ情報を、学内外の著名講師や卒業生の先輩を招いての講演やワークショップを通じて学んでいます。毎年第1回目は、新入生歓迎の意味も込めて新4年生が主体となって企画をし、初期研修中の地域枠卒業生が研修内容を後輩に報告するのが恒例となっています。地域医療セミナーでは、「地域病院見学報告会」、「地域ニーズ指向型地域医療と多職種連携医療の実践」、「書いて描いて身につけよう！皆で前に進むためのファシグラ講座」、「地域を元気にする高齢者演劇の試み」など、通常の講義では接することの少ない、幅広いテーマを取り上げています。

資料 1-20 医師国家試験の合格率（新卒のみ）

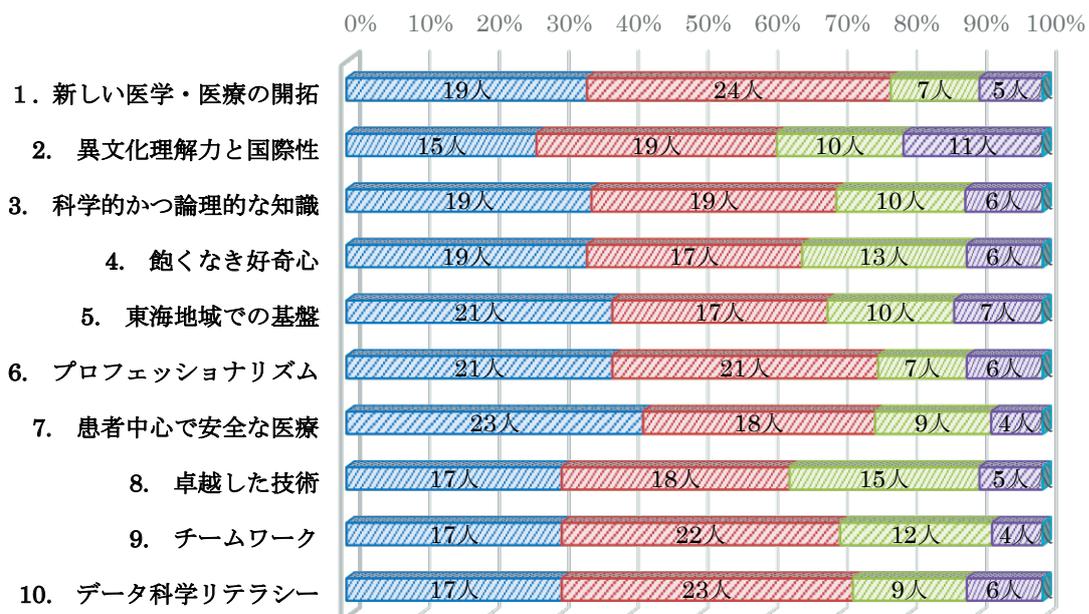
	2018	2019	2020	2021	2022
受験者数	112	121	113	113	113
合格者数	106	113	112	109	108
合格率	94.6%	93.3%	99.1%	96.5%	95.6%
参考：全国合格率	92.4%	94.9%	94.4%	95.0%	94.9%

資料 1-21 2022年度の「学修成果（ディプロマ・ポリシー）達成状況に関する自己評価調査」
6年生（2023年3月調査-卒業時アンケート）回答数：55名

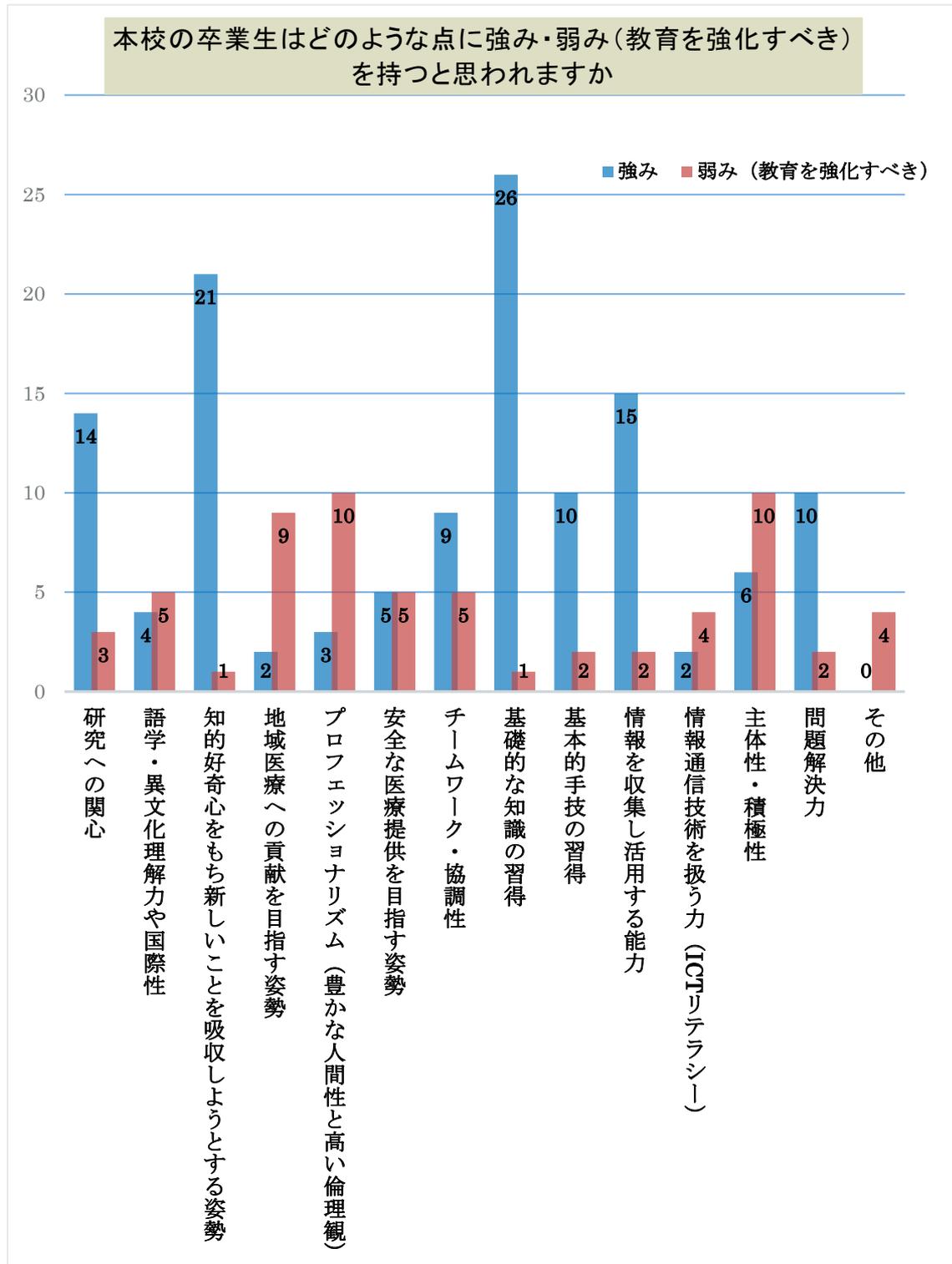
6年生【回答数：55人】	大きく高まった	高まった	少し高まった	変化なし	不明
1. 新しい医学・医療の開拓	19人	24人	7人	5人	0人
2. 異文化理解力と国際性	15人	19人	10人	11人	0人
3. 科学的かつ論理的な知識	19人	19人	10人	6人	0人
4. 飽くなき好奇心	19人	17人	13人	6人	0人
5. 東海地域での基盤	21人	17人	10人	7人	0人
6. プロフェッショナリズム	21人	21人	7人	6人	人
7. 患者中心で安全な医療	23人	18人	9人	4人	0人
8. 卓越した技術	17人	18人	15人	5人	0人
9. チームワーク	17人	22人	12人	4人	0人
10. データ科学リテラシー	17人	23人	9人	6人	0人

6年生 学修成果（ディプロマ・ポリシー）達成状況

■ 大きく高まった
 ■ 高まった
 ■ 少し高まった
 ■ 変化なし
 ■ 不明



資料 1-22 2022 年度名古屋大学医学部卒業生の受け入れ医療機関等へのアンケート調査
調査日：2023 年 1 月 回答数：34 施設



資料 1-23 医学科の卒業後の進路状況

	2018	2019	2020	2021	2022
卒業者数	112	120	113	113	113
卒業者のうち 就職	110	110	111	107	107
“ 進学	0	0	0	2	0
“ その他(不明含む)	2	10	2	4	6

資料 1-24 就職先一覧 (2022 年度)

※五十音順

	就職先等	人数
1	愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院	13
2	愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院	5
3	愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院	5
4	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院	6
5	一宮市立市民病院	3
6	岡崎市民病院	1
7	大垣市民病院	4
8	掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター	1
9	公益社団法人日本海員掖済会 名古屋掖済会病院	2
10	公立学校共済組合 東海中央病院	1
11	公立陶生病院	7
12	小牧市民病院	4
13	市立四日市病院	1
14	社会医療法人宏潤会 大同病院	1
15	社会医療法人大雄会 総合大雄会病院	1
16	社会医療法人名古屋記念財団 名古屋記念病院	1
17	社会福祉法人 仁生社江戸川病院	1
18	地域医療機能推進機構 中京病院	3
19	地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院	1
20	津島市民病院	1
21	東海旅客鉄道株式会社 名古屋セントラル病院	3
22	東京医科歯科大学病院	1
23	トヨタ自動車株式会社 トヨタ記念病院	8
24	徳島市民病院	1
25	豊橋市民病院	5
26	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	1
27	名古屋大学医学部附属病院	5
28	名古屋鉄道健康保険組合 名鉄病院	1

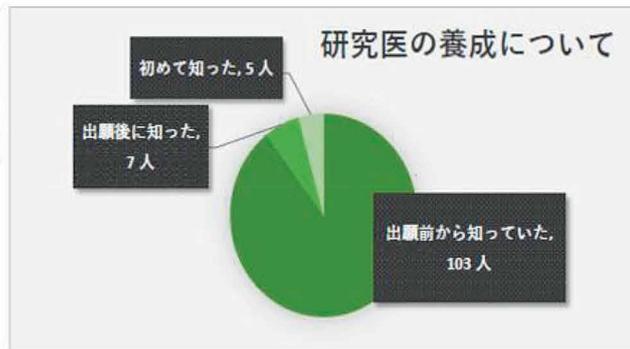
29	新潟県立がんセンター 新潟病院	1
30	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院	7
31	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	5
32	半田市立半田病院	4
33	藤枝市立総合病院	1
34	みなと医療生活協同組合 協立総合病院	1
35	NTT 東日本関東病院	1
36	その他（未就職、未報告）	6
	合計	113

資料 1-25 研究医養成の取組の周知状況

2022 年度

【研究医の養成について】名古屋大学医学部医学科が、学生研究会など研究医の養成に力を入れていることを知っていましたか？

出願前から知っていた	103 人
出願後に知った	7 人
初めて知った	5 人

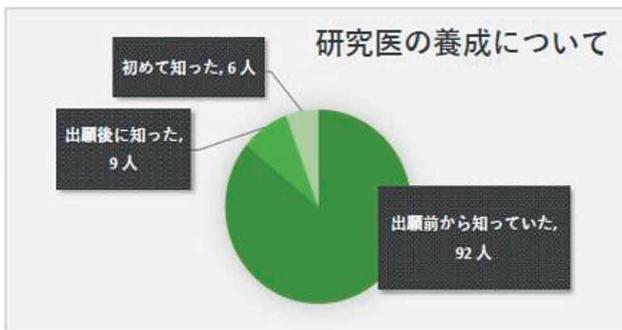


2023 年度

【研究医の養成について】名古屋大学医学部医学科が、学生研究会など研究医の養成に力を入れていることを知っていましたか？

出願前から知っていた	92 人
出願後に知った	9 人
初めて知った	6 人

107 人



資料 1-26 医学博士課程入学状況

入学年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
基礎医学系分野入学者数（名大卒・名大院修了）	8	8	17	9	10	12	9	16	9
名古屋大学医学部医学科卒業生数	0	2	5	3	6	2	6	4	4
名古屋大学大学院修士・博士前期課程修了者数	8	6	12	6	4	10	3	12	5
基礎医学系分野入学者数（名大卒・名大院修了以外）	19	12	25	21	24	19	26	22	16
臨床医学系分野入学者数	149	154	160	161	137	133	134	150	134
計	176	174	202	191	171	164	169	188	159

名古屋大学医学部医学科卒業生の中から毎年一定数が基礎医学系大学院に進学している。